

全商簿記実務検定試験 1 級原価計算の問題構成の変更について

全商簿記研究部

1. 目 的

受験者の理解度を正しく測定するために問題構成の変更を行います。

2. 変更内容

問題 $\boxed{2}$ は総合原価計算に関する出題とし、問題 $\boxed{4}$ は個別原価計算（部門別個別原価計算を含む）の出題とします。

3. 適用時期

平成 31 年 1 月に実施予定の第 87 回全商簿記実務検定試験から適用します。

第 86 回検定（平成 30 年 6 月）までの問題構成

- $\boxed{1}$ 仕訳の問題（24 点）
- $\boxed{2}$ 作表の問題（16 点）
- $\boxed{3}$ 適語選択・計算問題（33 点）
- $\boxed{4}$ 総合問題（27 点）

第 87 回検定（平成 31 年 1 月）からの問題構成

- $\boxed{1}$ 仕訳の問題（24 点）
- $\boxed{2}$ 総合原価計算の問題（16 点）
- $\boxed{3}$ 適語選択・計算問題（33 点）
- $\boxed{4}$ 個別原価計算の問題（27 点）